

はままつフラワーパーク

はままつフラワーパークは 1970 年に開園した約 30 万ヘクタールの植物園で、浜松市中心部の北西にあり、浜名湖に隣接しています。園内に広がる緩やかなスロープに沿って、国産の品種から珍しい外国産の希少品種まで、季節の花々が数多く並んでいます。子ども用の広い遊び場やギフトショップ、カフェやレストランのほか、来園者が自由にピクニックを楽しめる広々とした芝生もあります。入園料による収益は、庭園の維持費やスタッフが園芸で新たな成果を追求するために用いられています。「桜とチューリップの庭園」や藤棚の展示は、花の新たな展示方法を創造した成果の具体例です。隣の浜松市動物園でも利用できるお得な共通入園券もあります。

園内の大半は来園者が非常に利用しやすいようになっており、ベンチや休憩所が一定の間隔で設置してあります。無料の電動ケーブルカーに乗れば車いすやベビーカーの利用者も急な坂を昇り降りできます。機関車のようなかたちをした「フラワートレイン」は、1 周 15 分で園内の見どころを周り、途中 5 つの停留所で乗り降りできることから、ツアーグループや時間がない来園者に人気があります。